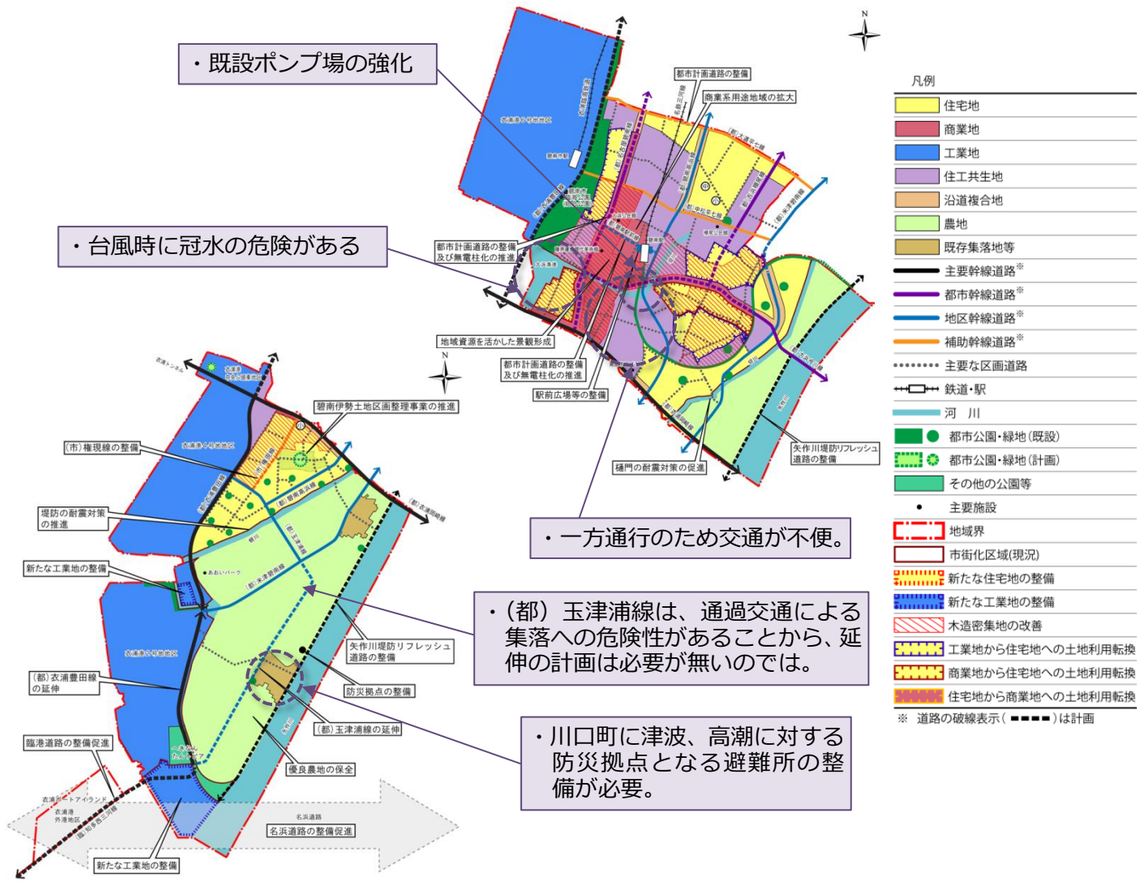
碧南市都市計画マスタープラン・緑の基本計画　地区別懇談会　市民ワークショップ（第２回）結果のまとめ　大浜地区

【開催日時】　平成 30 年 10 月 21 日（日）　19：00～20：50
【開催場所】　南部市民プラザ　会議室２
【第２回のテーマ】
① 「碧南市都市計画マスタープラン」と「碧南市緑の基本計画」の見直し案を確認する。
② 地域での活動などについて、具体的に関われそうな地域活動のアイデアをだし、実現に向けて話し合おう。

◆ 結果まとめ①　「碧南市都市計画マスタープラン」と「碧南市緑の基本計画」の見直し案の確認

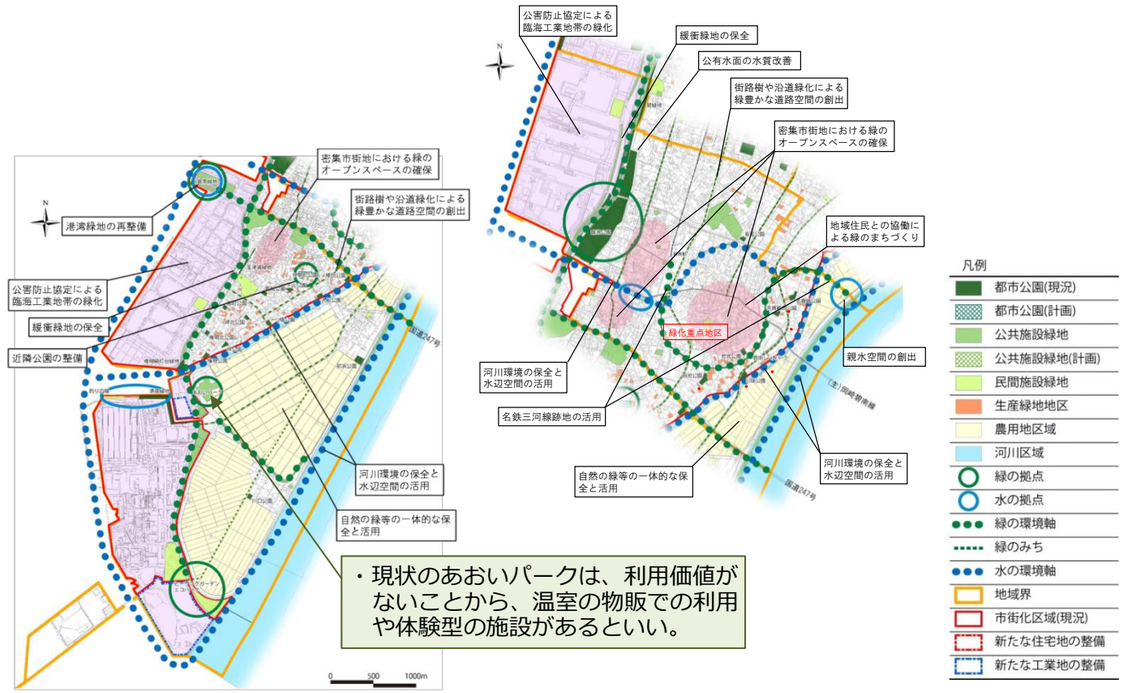
都市計画マスタープランの「地域別構想」と緑の基本計画の「地域別緑のまちづくり方針」について、市から提示した案をもとに、参加者の皆さんからご意見をいただきました。

【碧南市都市計画マスタープラン　大浜（棚尾）地域のまちづくり方針（案）に対する主な意見】



図示以外の主な意見
- 南部の市街化調整区域内の農地は、ゆとりある住環境をつくる上で重要。
- 碧南駅周辺の人口・商業の密度を維持し高密度の土地利用を図り、南部は低密度とすることにより、メリハリのある土地利用を図るとよい。
- 大浜南部地区の特徴として、（都）衣浦豊田線の東側では高低差があり、東側の方が低い状況があるにも関わらず、南部地区には一時避難場所がなく、また高台のような津波が来た時に避難する場所もないことから、避難場所を考えてほしい。
- 計画の実現のために多くの事業費がかかることから、優先順位をつけて整備をすることが必要。　…等

【碧南市緑の基本計画　大浜（棚尾）地域の緑のまちづくり方針（案）に対する主な意見】

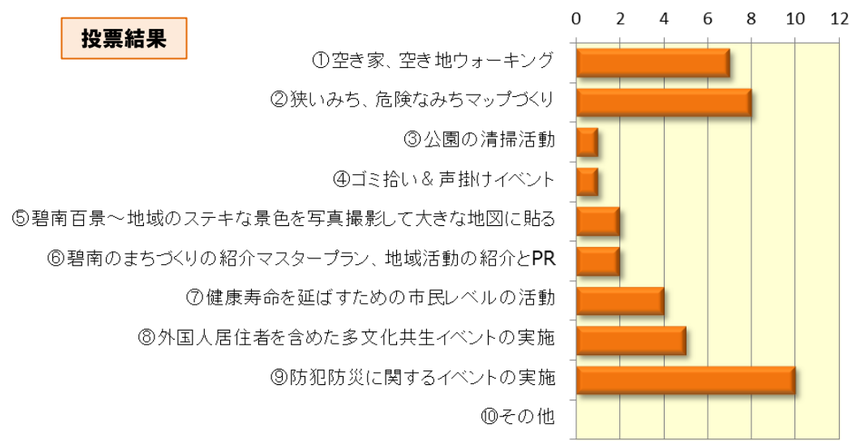


図示以外の主な意見
- （都）米津碧南線や（都）玉津浦線の畑の中を通る部分の街路樹は、不要である。
- 公園は防災機能の整備に力を入れてほしい。　…等

◆ 結果まとめ②　具体的に関われそうな地域活動について

第１回のワークショップで出された意見や課題をもとに、その解決に向けて市民主体で取り組めそうな活動の候補を提示し、これに対し参加者自身が関われると思う活動を投票形式で選択しながら、地域活動について話し合いました。

投票結果



主な意見
- 空き家や危険な道は、地域の人が良く知っているので地域での活動が有効。
- 公園の管理等は、ある程度の報酬を払うボランティア活動があってもいい。
- 企業による外国人のマナー指導があるといい。
- 全員が避難所に入れるかシミュレーションが必要。
- 防犯防災は、普段の近所付き合いが大切。

…等

〔注〕本紙に掲載する各方針の図は、地区懇談会当時の案であり、最終のものとは異なります。